

平成21年4月9日

担当:松本

建築設計製図Ⅱ (第1課題)**「弁護士とその事務所所員のための集合住宅」****趣旨**

本課題は、ある都市内に有名弁護士の家族とその事務所所員のための集合住宅を設計するものである。集合住宅の土地建物所有者は所長であるが、もともと家族持ちの3弁護士は同年齢で、同門であり、極めて親しい友人同士である。

この設計では、住宅の規模が大きいものから小さいものまでを想定しており、それぞれの立場や、生活感を考慮し、時代を先取りし、豊かに過ごせる集合住宅としていただきたい。

また、仕事場を同じくする人々の集合住宅として、どのような互いの関係のあり方がよいのかの提案を行って欲しい。入居者の構成は下記の設計条件による。住宅は個人のプライバシーを尊重したものであることはもちろん必要であるが、居住者同士の交流の場も設定されたい。それぞれの家族や単身所員の生活像は各自で設定願いたい。

設計条件

敷地面積：約1,200㎡ (名工大周辺に土地を設定)

住宅規模：述べ床面積 800～900㎡の1棟建てとする

(内訳)：所長家族の住宅 面積300㎡程度、両親、所長夫婦、子ども3名

家族持ち所員の住宅×2 a.面積 150㎡程度、夫婦、子ども2名

b.面積 150㎡程度、夫婦、子ども1名

単身所員の住宅 面積 35㎡程度、×5戸

その他に、所員とその家族が共同で利用できる空間の提案を行う。

建物構造：2～5階建て、主として鉄筋コンクリート

駐車場：10台分の駐車場を設ける。必要と思われる台数分は車庫とすること。

住宅のバリアフリー、省エネルギー、セキュリティを十分考慮すること。

要求図面等

①設計コンセプト (概念図でも可)

②外構・造園図 (建物は屋根伏せ図とし敷地造園を含めて設計。敷地周辺との関係がわかるようにする) S=1/100

③各階平面図 S=1/100

④環境立面図 (道路側から見えるすべての面) S=1/100

⑤断面図2面以上 S=1/100

⑥敷地周辺を含む模型 (S=1/100程度の大きさ) とその写真 (図面に張り込む)

⑦その他必要と考えられるもの

*各図面には図面番号、学籍番号、氏名を必ず記入のこと。用紙はA1セント紙もしくはそれに相当する厚さの用紙を使用のこと。

日程

4月 9日 (木) 課題出題 (13:30～) A1教室

4月13日 (月) 各自敷地選定・提出 (13:00) 個別チェック

4月16日 (木) 敷地模型とコンセプトを提出 (10:40) 個別チェック (11:00～)

4月20日 (月) 個別チェック (13:00～)

4月30日 (木) 各階平面図を中間提出 (10:40) 個別チェック (11:00～)

5月 7日 (木) 環境立面図、立面図、断面図を提出 (10:40) 個別チェック (11:00～)

5月11日 (月) 個別チェック (13:00～)

5月14日 (木) 個別チェック (11:00～)

5月18日 (月) 個別チェック (13:00～)

5月21日 (木) 個別チェック (11:00～)

5月25日 (月) 課題提出 (12:00～12:30) 清掃 (13:00～14:30)

6月 1日 (月) プレゼンテーション・講評会 (13:00～) A1教室予定